

PRESS RELEASE

2016年11月18日

報道関係者各位

野村不動産ライフ&スポーツ株式会社

次世代のアスリートを野村不動産ライフ&スポーツが支援 東京ボッチャ協会と「パラアスリート育成における施設利用協定」を締結

野村不動産ライフ&スポーツ株式会社（取締役社長：大橋 充）は、11月17日に東京ボッチャ協会（会長：高山真理子）と、「パラアスリート育成における施設利用協定」を締結いたしました。

この協定により、東京アスリート認定選手、日本ボッチャ協会強化指定および育成指定選手等を対象に、スポーツクラブ「メガロス」田端店を練習場所として無償提供いたします。従来、不十分であった練習環境の整備・練習機会の創出を通して、選手の更なる技術の向上と競技の普及促進を目指します。



左から佐藤競技局長、高山会長、海沼選手、大橋社長、長峰支配人

■ 締結の背景

東京ボッチャ協会は、身体障害者及び関係者のボッチャ競技の統括団体として、健全なるボッチャ競技の振興と心身の向上、スポーツ精神の養成を目的に、東京ボッチャ選手権の開催をはじめ、技術の向上や啓蒙・普及活動に取り組んでいます。一方、野村不動産ライフ&スポーツ株式会社は2015年9月に、スポーツクラブ業界の中でも先駆けて川崎市とパラアスリート育成における施設利用協定を締結し、パラアスリートの練習環境整備に取り組んで参りました。

この度、東京都障害者スポーツ協会の障害者スポーツコンシェルジュ事業により、11月4日のメガロス田端店におけるトライアル練習会の開催を経て、次世代のアスリートの支援をさらに進めるため、11月17日に東京ボッチャ協会との協定を締結する運びとなりました。

■ 協定について

概要：

- ・相互に緊密な連携を図り、パラアスリートの練習環境を整備すること
- ・東京都におけるボッチャの普及促進に資すること

上記を目的に東京アスリート認定選手、日本ボッチャ協会強化指定選手等を対象に、練習場所として、メガロス田端店を無償提供いたします。

■ 協定の狙い

これまでパラアスリートの練習施設は十分に確保されておらず、車イス等を使用したまま利用できる利便性の高い施設環境も少ないという課題がありました。今回の東京ボッチャ協会との協定締結を機に、選手が練習に取り組みやすい環境を整え、これまで十分に確保できていなかった技術向上の機会を創出すると共に、競技の普及に貢献してまいります。

今後も、受け入れ施設数の拡大を検討すると同時に、パラアスリートの総合的な支援も視野に入れ、ボッチャ競技だけでなく他の競技についても同様に、支援・受け入れ体制の準備などの検討を進めていく予定です。

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

■ ボッチャについて

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた、脳性麻痺者もしくは四肢に重度の機能障害がある人でもプレーできるように考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。正確に投げる技術に加えて、戦術や駆け引きも重要になり、「地上のカーリング」とも呼ばれています。障害によりボールを投げることができなくても、ランプと呼ばれるスロープの様な道具を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます。老若男女問わず、誰もが挑戦できるユニバーサルスポーツとしても人気があります。



■ 提供施設

店舗名 : メガロス田端店

住所 : 東京都北区東田端 1-17-32

交通 : JR 山手線「田端駅」下車 徒歩 4 分、

JR 山手線「西日暮里駅」下車 徒歩 9 分

営業時間 : 【月～木】9:30～23:20

【土】 9:30～21:20 【日／祝】9:30～20:20

定休日 : 金曜日・夏期・年末年始

※東京ボッチャ協会様と協議の上不定期で提供致します。



メガロス田端店



スタジオ


■ 本件に関するお問合せ窓口 ■

野村不動産ライフ&スポーツ株式会社 総務部 広報担当 吉野・柳田

TEL: 03-5334-8600 FAX: 03-5351-3700

U R L : <http://www.megalos.co.jp/>

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ